

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分
 【発行日】平成27年12月3日 (2015.12.3)

【公表番号】特表2014-532415(P2014-532415A)
 【公表日】平成26年12月8日 (2014.12.8)
 【年通号数】公開・登録公報2014-067
 【出願番号】特願2014-539100(P2014-539100)
 【国際特許分類】

C 1 2 M 1/00 (2006.01)

C 1 2 M 1/34 (2006.01)

【F I】

C 1 2 M 1/00 D

C 1 2 M 1/34 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成27年10月16日 (2015.10.16)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

プローブを可撓性又は半剛性容器又は管に挿入するためのプローブアセンブリーであって、

前記容器又は管との連結のための遠位側無菌コネクタと、

少なくとも一部が剛性であるプローブシースであって、無菌コネクタから長手方向に延在していて、細長いプローブ本体を収容できるように構成された 1 以上の長手方向内腔であって、プローブシース内腔内でプローブ本体を長手方向に移動させることのできるプローブシースと、

容器又は管内で 1 以上のパラメータをプローブが測定できる位置まで無菌コネクタを通してプローブ本体を前進させることによって、プローブを容器内に配置するためのアクチュエータとを備える、プローブアセンブリー。

【請求項 2】

遠位側無菌コネクタが、さらに、容器又は管に付属する対合無菌コネクタに結合されるように構成されている、請求項 1 記載のプローブアセンブリー。

【請求項 3】

プローブシースが非折り畳み式であって、アクチュエータがシース内でプローブ本体を長手方向に移動させる、請求項 1 記載のプローブアセンブリー。

【請求項 4】

プローブシースが 2 以上の同心剛性シース要素を含んでおり、一方のシース要素を他方のシース要素内に入れ子にすることによってアクチュエータがシース内でプローブ本体を長手方向に移動させる、請求項 1 記載のプローブアセンブリー。

【請求項 5】

プローブシースは、細長いプローブ本体をシース内腔内に長手方向に移動させる際にシース内腔内に長手方向に移動するように構成された 1 以上の剛性シース要素と 1 以上の可撓性シース要素とを備える、請求項 1 記載のプローブアセンブリー。

【請求項 6】

アクチュエータが、低回転数・高トルクのモーターアセンブリである、請求項 1 記載のプローブアセンブリ。

【請求項 7】

プローブアセンブリが滅菌されるように構成される、請求項 1 記載のプローブアセンブリ。

【請求項 8】

無菌コネクタが可撓性管の一部によってプローブシースに連結される、請求項 1 記載のプローブアセンブリ。

【請求項 9】

プローブアセンブリがさらに、プローブシースと細長いプローブ本体をシール可能に係合させるように構成されたプローブシースブランジャーを備える、請求項 1 記載のプローブアセンブリ。

【請求項 10】

プローブシースブランジャーがさらに、シース内腔内で長手方向に移動するように構成されている、請求項 9 記載のプローブアセンブリ。

【請求項 11】

プローブシースがさらに、プローブ本体の位置を長手方向に固定するように構成された 1 以上の留め具を長手方向内腔の一端に備える、請求項 1 記載のプローブアセンブリ。

【請求項 12】

プローブを可撓性又は半剛性容器又は管に無菌的に挿入するための方法であって、非折り畳み式プローブシース内腔内に配置された細長いプローブとプローブシースに連結される無菌コネクタとを有するプローブアセンブリを用意する段階と、プローブアセンブリを、無菌コネクタを介して容器又は管のポートに連結する段階と、

細長いプローブのセンサー部分が容器又は管内に無菌的に配置されるように、プローブをシース内腔及び無菌コネクタを通して前進させる段階とを含む方法。

【請求項 13】

プローブアセンブリを容器又は管に連結する段階がさらに、プローブアセンブリの無菌コネクタを容器又は管に付属する対合無菌コネクタに結合させることを含む、請求項 12 記載の方法。

【請求項 14】

プローブをシース内腔及び無菌コネクタを通して前進させる段階がさらに、細長いプローブの長手方向の移動を機械装置で作動させることを含む、請求項 12 記載の方法。

【請求項 15】

プローブを前進させる段階がさらに、シースの一部をシースの 1 以上の非折り畳み式部分に入れ子にすることを含む、請求項 12 記載の方法。

【請求項 16】

プローブを可撓性又は半剛性容器又は管に挿入するためのプローブアセンブリであって、

容器又は管との連結のための遠位側無菌コネクタと、無菌コネクタから長手方向に延在するプローブシースであって、少なくとも半剛性の部分と可撓性の部分とを有するプローブシースとを備えていて、プローブアセンブリが、細長いプローブ本体をシール可能に収容するように構成された 1 以上の長手方向内腔であって、該シース内腔内でプローブ本体を長手方向に移動させることができる 1 以上の長手方向内腔をさらに備えている、プローブアセンブリ。

【請求項 17】

プローブシース内に嵌め込まれる寸法の細長いプローブであって、少なくとも容器又は管内の物質のパラメータを測定するように構成された使い捨ての細長いプローブをさらに

備える、請求項 1 6 記載のプロープアセンブリー。